



2026年5月13日

各位

会社名株式会社ステムセル研究所
代表者名代表取締役社長 清水 崇文
(コード番号: 7096 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 茅野 圭
(TEL. 03-6811-3235)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年5月13日に公表いたしました2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)の通期業績予想と本日公表いたしました実績値に差異が発生しましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想と実績値との差異について

(1) 2026年3月期通期個別業績予想と実績値の差異(2025年4月1日~2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	3,000	450	450	320	31.46
実績値(B)	2,806	263	278	192	19.03
増減額(B-A)	△193	△186	△171	△127	—
増減率(%)	△6.4	△41.5	△38.2	△39.9	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	2,679	418	428	385	37.67

(2) 2026年3月期通期連結業績予想と実績値の差異(2025年4月1日~2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	3,000	450	450	320	31.46
実績値(B)	2,811	202	217	155	15.44
増減額(B-A)	△188	△247	△232	△164	—
増減率(%)	△6.3	△55.0	△51.7	△51.3	—
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	—	—	—	—	—

注) 当社は2026年3月期第2四半期(中間期)より連結決算へ移行しているため、連結の前期実績はありません。

2. 差異の理由

連結売上高につきましては、国内事業が堅調に推移し、過去最高の売上高を記録したものの、業績予想に対しては188百万円下回る結果となりました。

また、売上高の計画未達に加え、将来の事業拡大を見据えた人員増強および賃金改定に伴う人件費の増加、ならびに原材料価格の上昇等の影響により、売上総利益は計画比125百万円下回りました。

販売費及び一般管理費につきましては、現在注力しているシンガポール子会社における事業立ち上げ費用64百万円を計上したことに加え、日本国内における体制強化等に伴う費用59百万円があり、全体では128百万円の増加となりました。

この結果、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも当初予想を下回る結果となりました。

以上